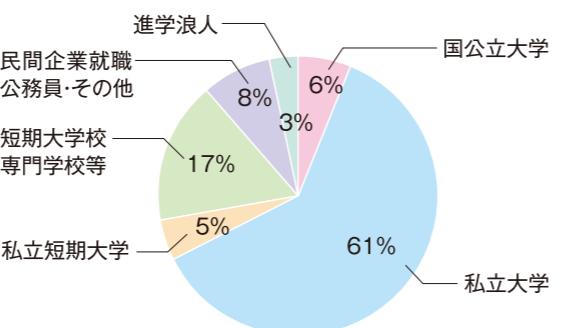


## 進路状況

2015年3月卒業(47期生)進路先

進路先	人 数
国公立大学	16
私立大学	160
私立短期大学	12
短期大学校・専門学校等	43
民間企業就職・公務員・その他	21
進学浪人	8
総 数	260



過去5年間の主な合格実績

### 国公立大学

大学名	学部	合格者数
北海道大学	総合文系	
	総合理系	
	医(保健)	
	水産	
	国際社会	4
東京外国语大学	海洋工	1
東京海洋大学	工	1
東京農工大学	農	2
新潟大学	教育学部	1
埼玉大学	経済	1
群馬大学	工	1
横浜国立大学	教育人間科学	1
山形大学	農	1
山梨大学	教育人間科学	1
信州大学	農	1
静岡大学	人文	
	人文社会科学	
	教育	
	理	
	工	
	情報	18
浜松医科大学	医(看護)	6
名古屋大学	経済	1
愛知教育大学	教育	1
三重大学	工	1
福井大学	工	1
広島大学	理	1
島根大学	医(医)	1
鳥取大学	工	1
山口大学	工	1
徳島大学	医(医科栄養)	
	総合科学	
	理学部	4
高知大学	理学部	1
琉球大学	工	2
静岡文化芸術大学	文化政策	2
静岡県立大学	国際関係	
	経営情報	
	薬	
	食品栄養科学	9
名古屋市立大学	経済	3
その他国公立大学	薬	2
	上記大学合計	27
上記大学合計		97

### 同窓会名簿作成のお願い

同窓会名簿を随時更新しています。名前・住所・電話番号の変更があった場合には、  
聖隸クリストファー高等学校 同窓会事務局までお電話もしくはHPの代表アドレスへご連絡ください。  
【電話】053-436-5313 【代表アドレス】high-school@admin.seirei.ac.jp

聖隸クリストファー高等学校

# 同窓会会報

●発行者 聖隸クリストファー高等学校同窓会 静岡県浜松市北区三方原町3453 TEL.053-436-5313

聖隸准看護婦養成所／聖隸准看護学園／聖隸学園高等学校／聖隸クリストファー高等学校

## 2015ホームカミングデー (同窓会総会)開催 2015年8月29日土

【受付】16:30~

【ホームカミングデー(同窓会総会)】17:00~【会費】3,000円 会食あり、学園より一部補助を受けました。

●出席予定恩師(敬称・旧名):赤井伸之、秋葉保、大倉信彦、小野澤要道、神尾明宏、清水啓子、早田キヨ、橋本隆是、中川弦一郎、丸山キシ  
(現在、その他の恩師にも出席依頼中)



参加申込方法 ※次のいずれかの方法でお申込み下さい。

①ホームカミングデー(同窓会総会)のご案内に同封の返信はがきにて返信

②聖隸クリストファー中・高等学校のホームページ上の「同窓会」のページから

③TEL.053-436-5313、FAX.053-438-5699(住所・氏名・卒業年度または卒業期を明記してください)

■お問い合わせ先 聖隸クリストファー高等学校同窓会事務局 Tel.053-436-5313 Fax.053-438-5699



聖隸クリストファー中・高等学校  
校長 山下 峰雄

## 聖隸精神を受け継ぎ 横や縦のつながりを築く

同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じあげます。役員会の推薦、代表幹事会の承認を頂き、平成27年4月より前会長の後を引き継ぎ、同窓会会长を務めさせていただくことになりました。微力ながら同窓会や母校の発展のために尽力いたしますので、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

2012年から同窓会活動にかかわらせていただき、2013年のホームカミングデーでは実行委員長として、皆様の協力を得て盛大に会を開催することができ、感謝しております。昨今の経済情勢、少子化問題等により私学を取り巻く環境は非常に厳しい状況となっています。又、震災以降、その余波は、日本全国民を巻き込み、混沌とした局面に差し掛かり、乗り越えていかなければならぬ新たな問題が浮上し、一筋の光が見いだせる事が出来れば何かが変わるのでないかと思っております。

そんな中、同窓会としましては、同窓生の足下を照らし、同窓会の役割を果たす事が出来れば、それが聖隸クリストファー高校の発展につながるのではないかと考えます。同窓会の本来の目的である会員相互の交流と親睦を図り、先輩方のネットワークを若い同窓生の為に集約できれば新たな道が開け、同窓会活動の活性化へつながると思っております。会員の皆様のより一層のお力添えを賜りますようお願い致します。

## 中・高等学校の発展こそが 同窓会発展の基礎

高等学校校長就任以来ホームカミングデー(同窓会総会)に参加させていただき、同窓会が年々発展されている様子がうかがえ喜びに堪えません。

昨年度は8と9のつく期の幹事様のご努力により多数の該当の期の方々とともに、その期以外の皆様も増え、縦のつながりが太くなりつつあることを肌で感じました。またホームカミングデー後にクラスや学年の同窓会が開かれ、旧交を温める良い機会となっていることも嬉しく思います。さらに運動部活の皆さんに連絡を取りあって参考されたとのこと、改めて部活での関わりの素晴らしさを感じました。

今年度の幹事は9と0のつく期とのこと、準備会にはこれまで協力されてきた方々も多数参加され、従来にも増して活発な準備が進められていると聞いております。準備会に参考されなくとも準備に関わられている方々を含め、皆様に感謝と敬意を表します。8月29日には昨年以上の多くの会員の皆様・恩師の先生方とお会いできるのが楽しみです。

ホームカミングデイ後のアンケートでは「少林寺拳法部の演武や和太鼓部の演奏で現在の生徒・学校の様子がよくわかる」との生徒たち・本校への温かいエールに感謝しています。さてここ数年来、会員皆様方や御親戚の子弟が多く中学校・高等学校へ入学されています。「子どもが医療福祉の分野を希望して聖隸クリストファー大学への入学を考え」「勉強面で面倒見が良いとのことです」、「〇〇部で頑張らせたいので」などが理由です。また卒業生が二人以上の場合の三人目や兄弟姉妹での授業料減免制度をご利用される方も多くいらっしゃいます。

聖隸クリストファー中・高等学校の発展の目安の1つ進学実績と部活動結果は本誌に記載の通りですが、それらの結果とともに生徒が努力する過程も大切と考えます。

中・高等学校の発展が同窓会の発展につながると確信し、教職員一同「隣人愛」を基盤に生徒の成長を期して生徒・保護者様の満足度を高めるよう尽力いたします。

8の付く期が幹事でした!

**2014ホームカミングデー**  
(同窓会総会) 2014年8月23日開催  
当日は和やかな雰囲気で歓談されました。

**今回、  
良かったもの!**

	計	准看護養成所 聖隸准看護学園	聖隸学園高校 衛生看護科	聖隸学園高校 普通科	聖隸クリストファー 高校(旧校舎)	聖隸クリストファー 高校(新校舎)	その他
アトラクション	71	2	18	35	0	15	1
歓談	50	2	9	26	1	12	0
思いでのアルバム	31	0	11	17	1	2	0
恩師スピーチ	26	0	5	19	0	1	1
部活動報告	18	0	5	9	0	4	0
その他	5	1	0	4	0	0	0
計	201	5	48	110	2	34	2

**参加者アンケート結果**

	計	准看護養成所 聖隸准看護学園	聖隸学園高校 衛生看護科	聖隸学園高校 普通科	聖隸クリストファー 高校(旧校舎)	聖隸クリストファー 高校(新校舎)	その他
アトラクション	71	2	18	35	0	15	1
歓談	50	2	9	26	1	12	0
思いでのアルバム	31	0	11	17	1	2	0
恩師スピーチ	26	0	5	19	0	1	1
部活動報告	18	0	5	9	0	4	0
その他	5	1	0	4	0	0	0
計	201	5	48	110	2	34	2

※複数回答可

**参加者の声**

● 恩師にあえた。 ● 和太鼓が昨年に続きステキでした。 ● スライドショーや先生のお話、各テーブルのインタビューなどで高校時代を振り返ることができた。

02 聖隸クリストファー高等学校 同窓会会報

03 聖隸クリストファー高等学校 同窓会会報

# 2014ホームカミングデーに出席して (同窓会総会)



2014ホームカミングデー 実行委員長  
8期生 山本 和子さん

## 同級生の絆

2014年8月23日(土)、ホテルオークラにて、ホームカミングデー(同窓会総会)を開催致しました。多くの卒業生にご参加いただき感謝とお礼を申し上げます。

昨年は8、9の付く期が実行委員となり、他の実行委員の皆様や聖隸クリストファー中・高等学校教職員の皆様のお力を借りし、一昨年同様、同窓会の組織づくりと母校の発展を目指しました。その為には多くの方々に参加していただき、全卒業生の名簿の再確認と参加への声掛けをさせていただきました。

当日は懐かしいスライドを見たり、恩師の先生方のお話を聞き、同窓生との思い出話に花をさかせ、目頃なかなか会う機会の少ない先輩・後輩とも楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

今後もホームカミングデーにご参加いただき、同窓生の絆を深めていただきたいと思います。その為にも卒業生の住所確認が必要となります。多くの皆様にホームカミングデーのご通知が出来る様、ご協力をお願いいたします。



聖隸クリストファー中・高等学校 元教諭  
非常勤講師  
高力 淳先生

## 解る喜び

37年あまり前、まだ旧校舎であった。3階建で教室は狭くトイレも汚い薄暗いところであった。学校の周りは畑がいっぱいで舗装道路もすくなかった。そんな所へ新任教師として赴任したのであった。「なんという所だ。」あの時はそう思ったものだ。それが気がつけばあつという間に数十年が過ぎようとしている。卒業生も第1期から第47期生まで旅だっていた。この間に校名は代わり、校舎は新しくなり、生徒たちも少しづつ勉強するようになった。自分はというと一体何をしてきたのだろうか?ひとつ言えるのは数学の授業をするのだけれど当時の校長先生から言われた「解る喜び」を教えてください、ということをずっと実行してきた。剣道部を創設して顧問をやり、数学を教えて気がつけば退職。でも、これで死ぬわけではない。あと5、6年は教壇に立もりだ。ひとつショックなのは今の生徒の親が卒業生で自分の教え子という事実があるということである。



聖隸衛生高校 元教諭  
早田 キヨ先生

## 聖隸スピリット

8月23日(土)、オークラホテルにて、ホームカミングデー(同窓会総会)が開かれ、初めて出席致しました。

PTA役員、先生、卒業生の方々にお会いし、楽しい一刻を過ごす事が出来ました。アトラクションの和太鼓は現役生の力強さを堪能でき、理事長様の学園の今昔、そして未来への壮大な構想を聞き、確かな足跡をこの地に残している事を知り、20年余前去った私としては一層感慨深いものでした。

思えば、准看護婦養成所時代から、故長谷川保氏の提唱された「隣人愛」の御教えは医療、看護、福祉の分野、そして、それを支える教育が、いま、大きな“うねり”となって卒業生を育て、支え、それぞれの場で、活躍されている事を再確認させられました。そして、私も、残されている人生を、人に優しく、事実を求める、聖隸スピリットに立ち、悔いのない生活を、と願っています。この会の為に大変な労作をして下さった幹事の方々に感謝しつつ次回には、多くの看護科教員と共に出席出来るようになりたいと思っています。



聖隸クリストファー中・高等学校  
中学全学年主任  
敷浪 いづみ先生

すっかり聖隸とは無縁になって、実家に届いているかもしれない聖隸からの便り。通知がきても今の日々の中では直視できない同窓会。旧友に誘われて「出席」としたものの、当日までは気が重い同窓会。卒業生の皆様にとって高校の同窓会はそんな風ではないでしょうか。そんなハードルを飛び越えて多くの方がお集まりくださいました。たった一人で「だれも知り合いがない」と言いながら挨拶してくれた彼。在学当時の印象からはおよそ来てくれそうになかった彼女。本当によくおいで下さいました。そして毎年顔を見て下さるあなた。来て下さった皆さんが、よかったです!と言って下さいます。ちょっと勇気をふり絞って、細くても交流のあるお仲間にお声をかけて、今年のホームカミングデーにどうぞお越しください。

# 活躍している方々からのメッセージ



聖隸クリストファー中・高等学校 教諭  
山田 内栄先生(旧姓 岡野)

## 聖隸学園高等学校時代から中高一貫校へ

当時、狭い職員室はいつも生徒でいっぱい。…授業の質問だけでなく、悩みを打ち明けに来たり、また叱られに来たり、いつも活気に満ちている職員室が私は好きでした。文化祭は日本庭園を造るというのでクラスの保護者がトラックで砂利を運んでくれたり、滝を作ったときには水力モーターが壊れ、床が水浸しになりました。…不可能を可能に変えようと活動した力強い世代のみなさんとの生活中で、私は数多くのことを学んできたように思います。

この春、内進生一期生が卒業し、中高一貫校としての7年目を迎えるとしています。私は、今中学生の担任をしていますが、思春期真っ只中です。なかなか順風満帆にはいきません。しかし私が今こうして教員を続けていられるのは、仲の良い先生方と素直な生徒達、そしてあの頃の聖隸学園高等学校の時代と共に過ごした卒業生の皆さんとの日々が心の財産となっているからです。



聖隸三方原病院 管理部管理室  
22期生 松下 君代さん

看護師になり20年が経ちました。救急領域から内科系へ5職場を経験し、現在は看護管理室で働いています。将来は地域保健に携わりたいと思いながら、急性期病院の看護師としてキャリアをスタートさせました。初夜勤でほんの些細な要望に対応し患者さんに「ありがとう」と言ってもらえた時の感動、担当患者さんが1日60本の喫煙からの禁煙に成功した時に共に喜んだこと、意思疎通の難しい重症患者のケアを通してチーム作りが出来たことなど、看護師として成長させてくれた、大切な思い出がたくさんあります。当初のキャリアプランとは違ってきましたが、その時に感じた事、仲間と考えた事、患者さんや家族と話し合ったことが、現在の看護管理者としての支えになっています。

高校生活は担任の竹本先生もクラスの仲間も3年間一緒に本当に楽しい毎日でした。将来看護師としてあれこれ悩んだり夢を膨らませたり、夢を形にしていく土台づくりの3年間だったと思います。



浜松市立入野中学校  
35期生 褐田 敦士さん

## 高校生活があつての今がある

私は、特進コース1期生として入学をしました。しかし、男子バレーボール部に所属していたため、部活動に明け暮れ、授業も付いていくことがやっとで恥ずかしながら文武両道とは自信をもって言えるような高校生活を送ることはできませんでした。

しかし、その怒涛の日々があったからこそ今の多忙を極める教員生活を頑張ることができていると感じております。

中学校教員は、一日の授業を行い、その後に部活動指導。そして部活動が終わってから、授業の研究や様々な書類の作成、行事の計画、成績処理、進路指導の検討など、帰宅する時にはその日を超えていた時も少なくありません。そういう生活の中で、音を上げず働き続けているのも、高校生活で多少のことではへこたれない精神力、忍耐力を学べたことにあります。

私は、今年度で教師として6年目になりました。自分の教え子が中学校を卒業し、母校へ送り出す立場となり、私が高校時代にお世話になった先生方に、教え子も指導していただけることに幸せを感じながら、改めて襟を正して仕事に励んでいきたいと思います。



スズキ株式会社  
38期生 山本 悠記さん

自分は2006年度卒業生です。聖隸高校に入りサッカー部で3年間高校生活を過ごしました。自分達が現サッカー部監督の小阪先生の1期生で小阪監督とはぶつかったり迷惑をかけることも多かったと思います。聖隸高校に入り自分は本当に良かったと思っています。信頼出来る仲間や信頼出来る人が自分の周りには沢山いて、いろいろな事を学ばせて頂きました。その中でも今でも大切にしている事は、《出会いとチャレンジ》です。これは小阪監督に言われた言葉です。人生ではいろいろな人と出会います。そして、人生では決断しないに行けない時が多くあると思います。そういう時にチャレンジ、挑戦できる心を3年間で教えて頂きました。

今回、この同窓会に出て先生方や先輩方が沢山いるという事を実感しました。この聖隸の歴史に恥じないような大人になれようこれからも挑戦していきたいと思います。

## 部活動報告 2014年12月～2015年5月【運動部・文化部】



### ■男子サッカーチーム

- スルガカップ静岡県  
ユースリーグ西部 一部昇格
- 静岡県高等学校 新人大会  
西部地区大会  
決勝トーナメント進出
- 高円宮杯U-18サッカーリーグ  
2015静岡・スルガカップ  
Aリーグ参戦中
- 静岡県高等学校総合体育大会  
サッカー競技西部地区大会  
決勝トーナメント 優勝

### ■野球部

- 第62回春季東海地区高等学校  
野球 静岡県西部地区大会  
3回戦敗退

### ■男子バレーボール部

- 第67回全日本バレーボール  
高等学校選手権大会  
2回戦進出

### ○静岡県高等学校 新人体育大会 2位

- 第21回東海高等学校  
バレー部選抜大会 3位

- 静岡県高等学校総合体育大会  
バレー部競技  
西部地区大会 3位

### ■女子バレーボール部

- 静岡県高等学校  
新人体育大会  
西部地区予選大会 8位

- 静岡県高等学校  
新人体育大会 出場

### ■女子サッカーチーム

- 静岡県高校女子サッカー  
新人大会 出場

- 静岡県サッカー協会西部支部  
女子サッカー大会・宇野澤杯 出場

### ■卓球部

- 天竜浜名湖鉄道沿線  
高校卓球大会  
ダブルスの部 女子 伊藤・鈴木  
ベスト16
- 団体の部 男子 出場

### ■剣道部

- 浜松市高等学校剣道大会  
3校リーグ 出場

- 御前崎黒潮旗剣道大会 出場

### ■ダンス部

- 第2回定期公演「Emergence」  
○bjリーグ2014-2015シーズン第44戦  
浜松・東三河フェニックス vs  
京都ハンナリーズ ウエルカムアクト 出演

### ■吹奏楽部

- 第48回静岡県管打楽器  
アンサンブルコンテスト西部大会  
金管八重奏 銅賞  
打楽器五重奏 銅賞
- 第16回管打楽器  
個人重奏コンテスト静岡県大会  
サックス四重奏 金賞  
　　井口真利那、向山聖葉  
　　村松香恋、後藤圭  
フルート二重奏 銅賞  
クラリネット三重奏 銅賞
- サウンドオフコンサート  
三校合同出演(はまホール)
- 桜スプリングコンサート  
浜松工業高等学校  
ジョイントコンサート  
(本校クリリストファーホール)

### ■書道部

- 第58回全国書き初め作品展覧会  
(日本書写教育研究会主催)  
日本書写教育研究会賞:  
　　高校の部 石野翠  
　　中学の部 岩瀬華奈  
特選:高校の部 吉田穂乃  
　　中学の部 宮田凪沙  
入選:高校の部 飯島唯  
　　藤井華子  
　　中学の部 青島莉奈  
　　影山弥生  
　　増井文音
- 第38回蘇峰会静岡県書道展  
県教育長賞:吉田穂乃
- 第30回ふれあい書道展  
特選:石野翠  
奖励賞:吉田穂乃、飯島唯  
　　大石安侑美、石田叶恵  
　　岩瀬華奈、次廣歩音  
敢闘賞:増井菜月、青島莉奈  
　　成澤萌、宮田凪沙  
　　増井文音、影山弥生

### 春高バレー全国大会出場 男子バレーボール部顧問

田川 明浩

2014年11月16日に行われた全国  
本高校選手権(春高バレー)静岡県  
予選決勝におきまして、苦戦しながらも2年ぶり11回目の優勝を勝ち取  
ることができました。選手達は皆様からご支援いただきながら出場させて

もらったインターハイでの経験を存分に活かし戦い抜くことができました。  
心より感謝申し上げます。全国大会出場にあたっては寄付金などを通じて多くの方にご支援いただきました。本当にありがとうございました。今後も現役生徒の活躍を多くの卒業生の元に届けることができますよう、頑張りたいと思います。



### 全国大会結果報告とお礼

少林寺拳法部顧問

相場 翼

後援会を始め、聖隸クリストファー中・高等学校の関係者の皆様、いつも応援とご支援・ご協力をありがとうございます。我が校・少林寺拳法部の多くの拳士が県予選で勝ち抜き、3月21日と22日に香川県丸亀市民体育館で行なわれた第18回全国高等学校少林寺拳法選抜大会に出場してまいりました。毎年この大会では高いレベルでの演武が披露されていますが、今年も例年通り素晴らしい演武が披露されました。我が校の拳士は女子自由組演武に登場した石田叶恵(二段)金子晴香(二段)組が6位、女子団体演武では4位をいたしました。ありがとうございます。少林寺拳法部は、今まで以上に修練を重ねる所存でございます。これからも応援とご協力をお願い致します。

